

将来像を達成するために…

# 基本計画に示す 主な施策の方針

## 第1章 生涯充実して 暮らしを創る都市を創る

- ① 安心して子育てできるまちなちをめざす
- ② 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる
- ③ 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる
- ④ 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する
- ⑤ ふるさとで働ける場をふやす



▲南丹市子育てすこやかセンター

未来を担う子どもたちの健全な成長のため、地域子育て支援センターを増設し、子育て環境の整備・充実を図るとともに、親の孤立を防ぎ地域ぐるみで子育てを支援する仕組みづくりを行います。学校教育においては、確かな

な学力の育成や心の教育を充実するとともに、障がいのある児童生徒を支援する体制の充実、また教育施設や設備の計画的な整備を図ります。暮らしを支える医療、福祉の施策として、健康づくり活動や介護予防の支援、地域医療体制の確保充実、高齢者や障がいのある人の自立と社会参加の促進による生きがいの



▲京都新光悦村進出第1号となったマルホ発條工業

持てるまちづくりなどを推進します。

また、充実して暮らせるまちづくりのため、魅力ある雇用の場の確保は欠かせません。京都新光悦村への企業誘致を促進するとともにその波及効果の拡大、産・学・官（企業・学校・行政）の連携を深め市内外の学校を卒業した人などの新たな起業への支援、そして地元農林業や商工業が本市の働く場として一層



▲畑郷ふれあい農園「植付祭」

これらのルールづくりとともに、景観を保全する取り組みや、環境に優しい暮らしを

拡大するような支援と斡旋の仕組みづくりを進めていきます。

## 第2章 自然・文化・人を 活かした郷を創る

- ① 豊かな緑と清流を守る
- ② 資源が循環するまちなちをつくる
- ③ 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる
- ④ ひとを温かく迎える
- ⑤ 伝統文化を継承する
- ⑥ 暮らしの安全と安心を守る

本市の貴重な財産である森



▲るり溪「鳴瀑」

林、河川、農村景観、町並みなどの地域資源を保全し、森、里、街がきらめく美しい景観を市民の誇りとして次世代に継承するために、計画的な取り組みやルールづくりが必要で、生活環境、自然環境、景観の維持・保全を図る